

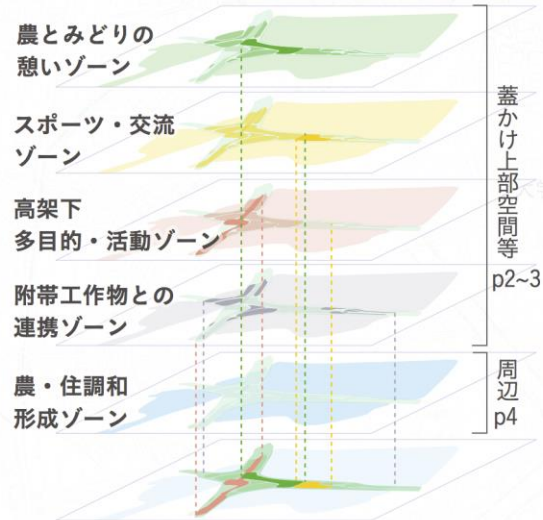
# 北野の里（仮称）ゾーニング

北野の里（仮称）では、里全域において景観・環境・地域文化・食育・防災等さまざまな視点から、今ある緑や農地等を守り「つないでいく」ことで、北野の魅力を次世代へ引き継いでいきます。また、蓋かけ上部空間などにおいては、周辺の住環境にも配慮しつつ、北野をつなぐコミュニティの中心として、子どもから高齢者まで、地域の多世代交流の場を創出し、周辺地域へ魅力・活力を発信していきます。

北野の里（仮称）が、三鷹市における新たな緑と農とコミュニティの拠点として、50年後、100年後も安全・安心で末永く親しまれるために、地域のみなさんの手で、守り、はぐくむ場所としていきます。

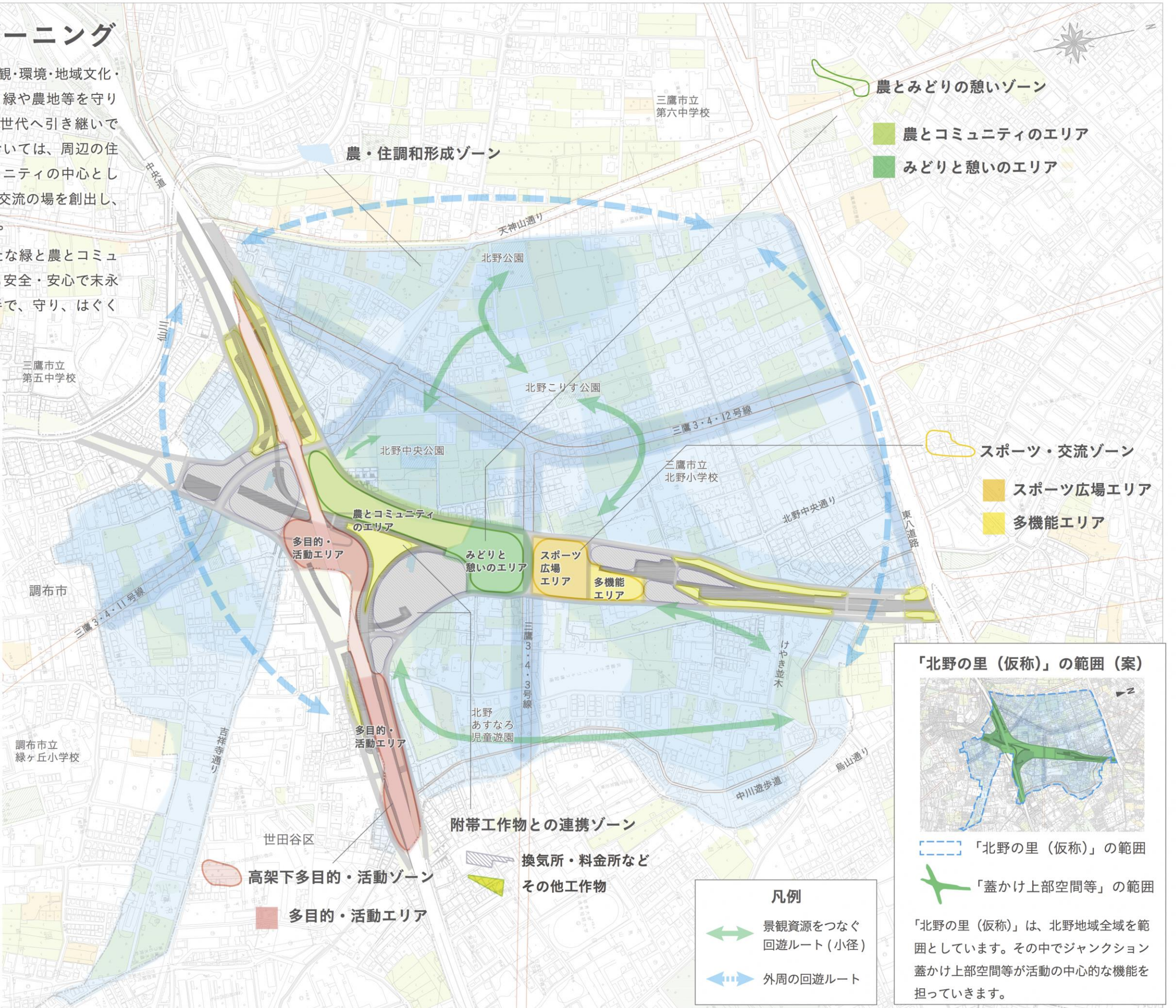
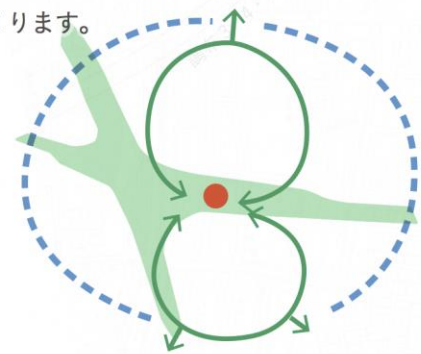
## 重なり関連し合うゾーニング

それぞれのゾーンが重なり、関連し合っ、北野の里（仮称）の全体を構成します。



## 北野の里（仮称）の回遊ルート（イメージ）

北野の里（仮称）の景観資源を体感したり、人と出会い交流することのできる小径をつくります。



## 「北野の里（仮称）」の範囲（案）



「北野の里（仮称）」の範囲  
「蓋かけ上部空間等」の範囲

「北野の里（仮称）」は、北野地域全域を範囲としています。その中でジャンクション蓋かけ上部空間等が活動の中心的な機能を担っていきます。

### 凡例

- 景観資源をつなぐ回遊ルート（小径）
- 外周の回遊ルート

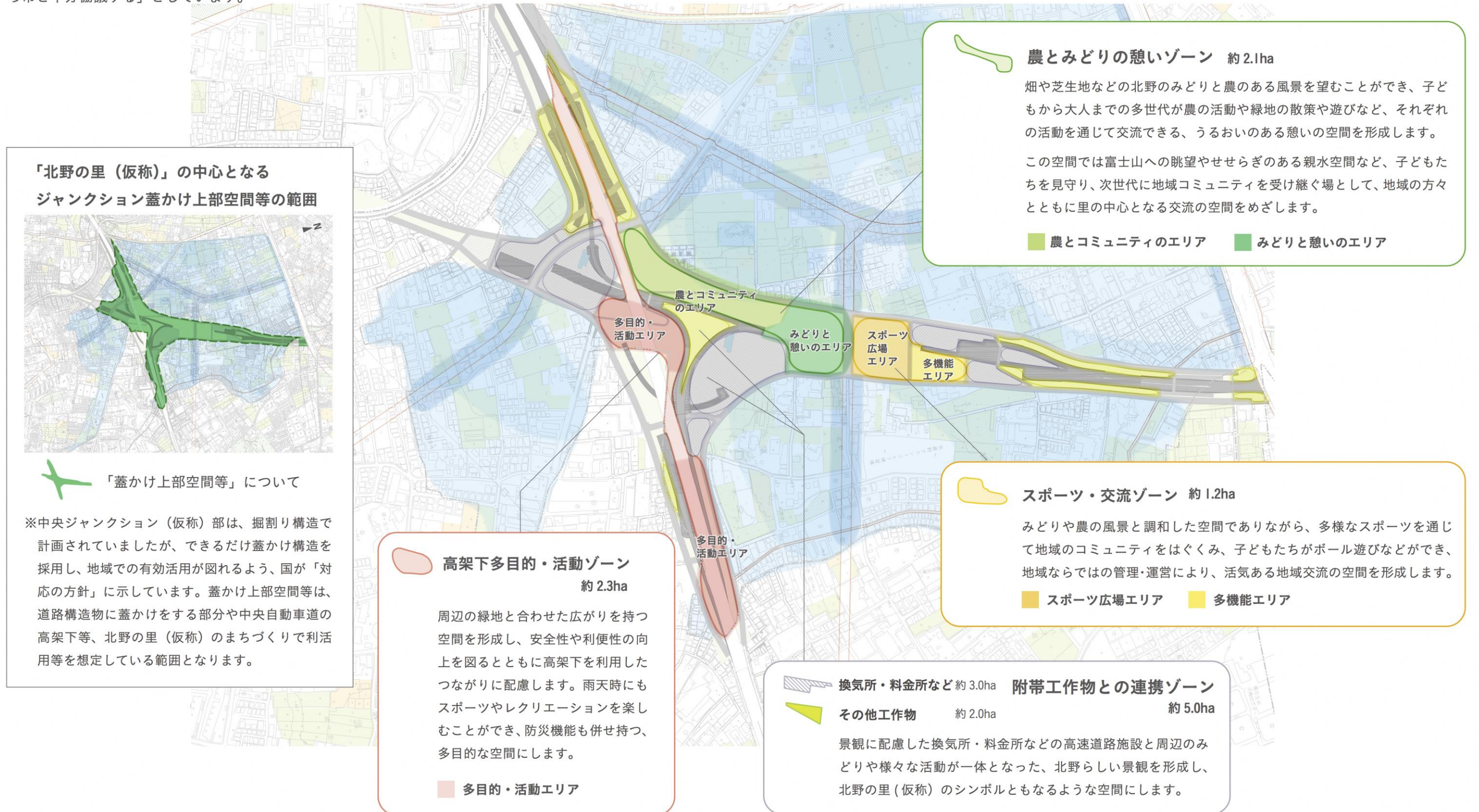
# 中央ジャンクション（仮称） 蓋かけ上部空間等ゾーニング

北野の里（仮称）の中心に位置する中央ジャンクション（仮称）蓋かけ上部空間等について、国及び東京都は、平成 21 年度に策定した東京外かく環状道路における「対応の方針」において、「蓋かけ部の上部の整備については、設計段階から、地域のみなさまの意見を十分に聴きながら地域特性や市のまちづくり計画にも配慮し、公園または緑地的な利用が可能となるよう検討し、市の意向を踏まえ、関係機関等との調整に努める」としています。

また、「事業実施段階における整備主体や整備後の管理主体については、具体的な検討内容を踏まえながら市と十分協議する」としています。

中央ジャンクション（仮称）蓋かけ上部空間等ゾーニングは、「対応の方針」に基づき、北野の里（仮称）の実現に向けて平成 25 年度及び平成 28 年度に市、国及び東京都との協働で開催したワークショップ等において、市民よりいただいたご意見を反映し、市が取りまとめたものです。

北野の良好な景観づくりの中心となる蓋かけ上部空間等をめざし、市民に開放された公園空間等として、本ゾーニングを事業者である国、東京都及び高速道路株式会社に提案し、引き続き事業者との協働により、国が実施するジャンクション整備と一体的に北野地域のまちづくりに取り組んでいきます。



## 農とみどりの憩いゾーン

### 【コンセプト】

北野のみどりと農のある風景とのつながりを感じながら、みどりや農に触れられる環境を通じて、多世代が憩い、交流するゾーンです。地域コミュニティを受け継ぐ場として、地域の方々とともに里の中心となる交流の空間をつくります。

(農とコミュニティのエリア)

北野の原風景である、「農のある風景」の景観づくりをめざします。周辺の北野の農地と一体となった広がりを持つ畑や、あぜ道を彷彿する小径など、農の活動を行える空間を形成します。

(みどりと憩いのエリア)

みどりの空間において、子どもから大人までの多世代が憩えるコミュニティの中心となるエリアです。富士山を望むことのできる築山やせせらぎなどの親水空間では、子どもたちの楽しむ声聞こえ、大人たちが憩えるコミュニティの場をつくります。

### 【活動のイメージ】

- 周辺の北野の農地と一体となった畑が広がり、農の活動を子どもから大人までが行えます。
- 富士山の眺望が楽しめる芝生の築山からは、公園の全景と、北野のみどり豊かな景観を見渡すことができます。
- せせらぎなどの水で遊べる空間では、子どもたちが足をつけて遊ぶなど、楽しい声が聞こえます。
- 地域の方々とともに北野の原風景をまもり、そだてる、里の中心となる交流の空間をめざします。



農とみどりの憩いゾーン (農とコミュニティのエリア) の活動のイメージ



農とみどりの憩いゾーン (みどりと憩いのエリア) の活動のイメージ

## スポーツ・交流ゾーン

### 【コンセプト】

みどり豊かな環境において、多様なスポーツを通じて地域のコミュニティを育む、活気ある交流のゾーンです。団体スポーツだけでなく、地域の子どもの球技や、広場として遊べるなど、多目的な機能を併せ持つ空間をつくります。

(スポーツ広場エリア)

みどり豊かな環境の中において、野球やサッカーなどの団体スポーツができ、また、地域の子どもの球技で遊べるなど、活気ある運動のできる空間づくりをめざします。

(多機能エリア)

子どもたちがスポーツを行うだけでなく、様々なコミュニティ活動ができる場所とするなど、にぎわいのある景観づくりを行います。

### 【活動のイメージ】

- 花や木々の緑道を散策すると、子どもや大人の活気ある声が聞こえます。
- 子どもたちは野球やサッカーなどの団体競技を楽しむことができ、また、放課後にキャッチボールなどの球技で遊ぶことができます。
- 多目的広場では、スポーツだけでなく、フリーマーケットや朝市など、さまざまな活動を行うことができます。



農とみどりの憩いゾーン (みどりと憩いのエリア) の活動のイメージ



農とみどりの憩いゾーン (みどりと憩いのエリア) の活動のイメージ

## 高架下多目的・活動ゾーン

### 【コンセプト】

つながりのある高架下において、雨天時においても運動やレクリエーションなどが楽しめるとともに、防災機能を持ち、災害時に活かすなど、多目的な機能を有する空間をめざします。

(高架下多目的・活動エリア)

高架下と周辺の緑地が一体的に使い、広く使用できる空間です。レクリエーションなどを通じてにぎわいや交流が生まれる拠点として活用し、高架下でありながらも北野のみどりを感じる空間形成をすすめます。

### 【活動のイメージ】

- 高架下と一体となった緑地では、子どもたちが走り回って遊ぶ姿が見られます。
- 雨天時でもレクリエーションを楽しむ、子どもたちのにぎやかな声が聞こえます。
- つながりのある高架下を散策し、北野の雑木林や屋敷林を眺めることができます。



スポーツ・交流ゾーン (多機能エリア) の活動のイメージ



スポーツ・交流ゾーン (スポーツ広場エリア) の活動のイメージ

## 附帯工作物との連携ゾーン

### 【コンセプト】

換気所・料金所などの高速道路施設と周辺のみどりや農の風景が調和し、北野らしい景観をつくるゾーンです。

(換気所・料金所など)

敷地内においては、周辺の農やみどりと調和した一体的な景観でありながら、高速道路の土木構造物の線形を良好に望めるなど、周囲のみどりに配慮した景観づくりをめざします。

(その他工作物)

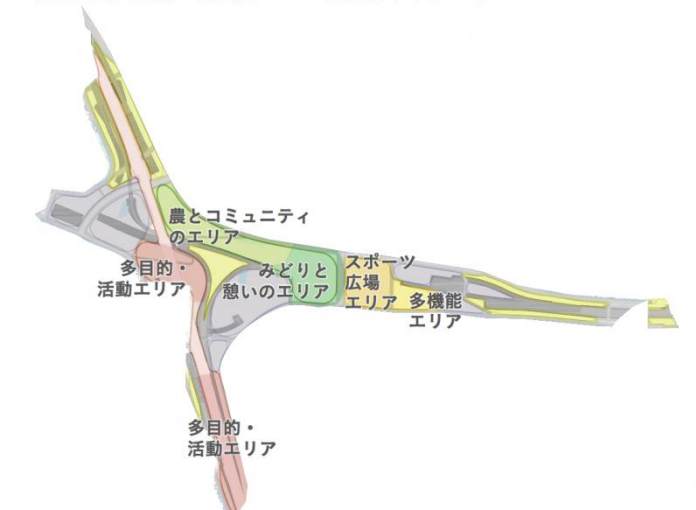
高速道路の土木構造物などに近く、周囲のみどりに配慮した景観づくりをすすめる空間です。周囲と調和した緑化や公園づくりを協働ですすめるなど、地域の活性化に資する空間形成をめざします。

### 【活動のイメージ】

- 換気所などの工作物等においては、周辺の農やみどりと調和し、良好な北野の景観として眺めることができます。
- 高速道路の土木構造物の線形を周囲のみどりとともに良好に眺めることができます。
- 施設敷地内の緑化により、北野の景観と一体的な空間を形成します。



高架下多目的・活動ゾーンの活動のイメージ



※イラストはあくまでイメージで、決まったものではありません

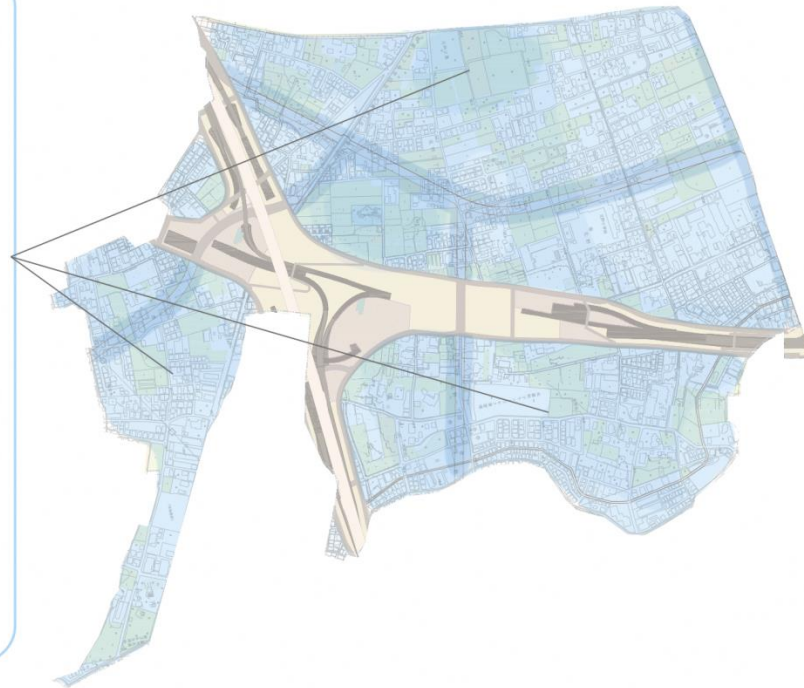
# 蓋かけ上部空間等の 周辺について

北野の里（仮称）のジャンクション周辺のまちづくりについて、国は「対応の方針」において「健全な市街地の整備を図り、公共の福祉の増進を図るためには、外環の整備に合わせてまちづくりを進めていくことが重要であり、まちづくりを進めるにあたっては、地域のみなさまの意見を聴きながら、市並びに関係機関と連携していく」としています。

市は引き続き、事業者等との協働により、国が実施するジャンクション整備と一体的に北野地域のまちづくりに取り組んでいきます。

## 農・住調和形成 ゾーン 約80ha

北野の穏やかでおおらかな住環境、それを支える農地・屋敷林・並木などの自然環境と調和し、広い空を見ることのできる景観づくりをします。また、北野の資源を生かし、みどりの連続性に配慮した安全・安心なみちづくりや、景観に配慮した土地利用計画となるよう北野らしいまちづくりをめざします。



## 農・住調和形成ゾーン

### 【コンセプト】

屋敷林や雑木林などのみどり豊かな環境を守るとともに、北野の広い空を望みながら、農と触れ合う暮らしの環境をみなさまと育むゾーンで、北野らしい景観づくりを地域のみなさまと協働ですすめます。みちづくりにおいては、みどりの連続性に配慮し、北野の景観資源を安全・安心に周遊できるようにします。

### 【活動のイメージ】

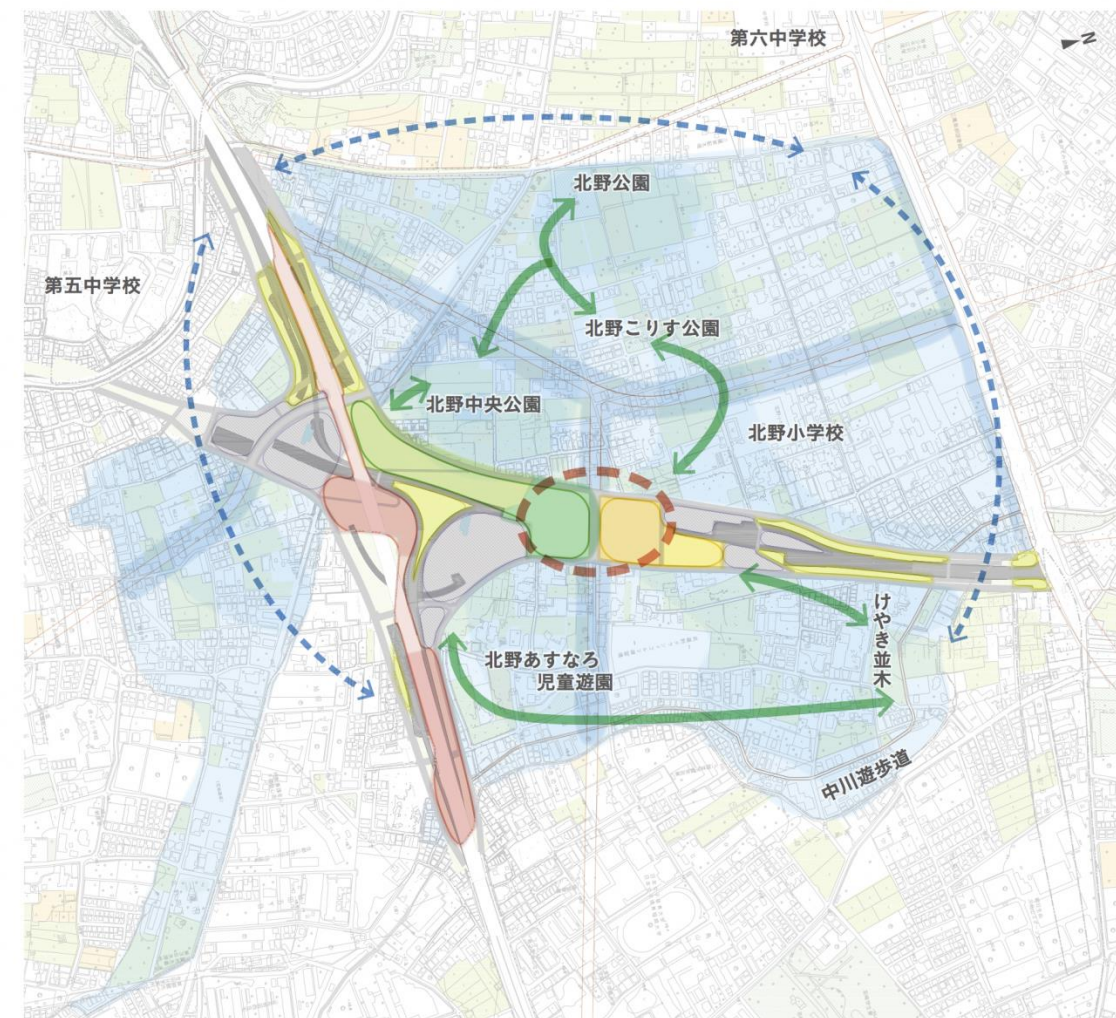
- 北野の里（仮称）においては、武蔵野の原風景である雑木林や農のある風景を望むことができます。
- 東八道路沿道などは商店などのにぎわいの景観がありながらも、里内は北野の広い空を望むことができます。
- 北野の小径を歩くと、けやき並木や公園、野菜の庭先販売所など、北野ならではの景観資源を楽しめます。
- 里内にある公園では、それぞれの公園の特色に合わせ、人々の学びや遊びなどの活動を行うことができます。



農・住調和形成ゾーン（周辺のまち並み）の活動のイメージ

※イラストはあくまでイメージで、決まったものではありません

# 北野の里（仮称）の回遊ルート



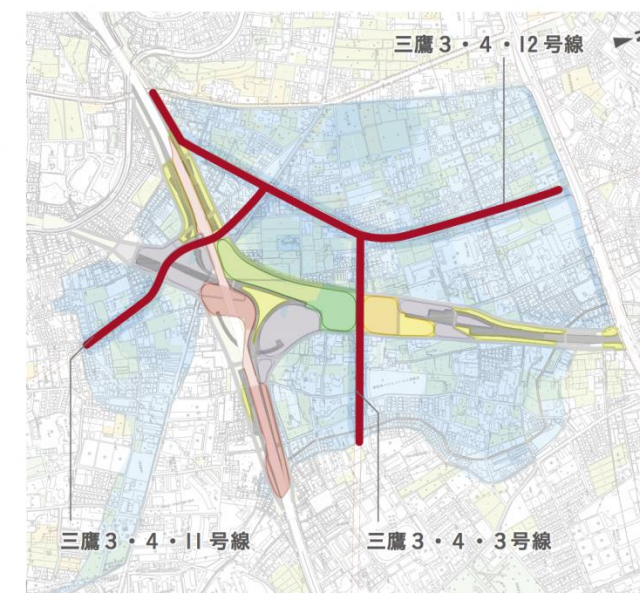
北野地域は、みどりと多くの農地が残る環境に恵まれた地域でありながら、北野町会を中心に良好なコミュニティが形成されています。その様な中、外環道路や都市計画道路等が整備されますが、蓋かけ上部空間等とその周辺の連続性を保ちつつ、みどりやコミュニティをつなぎ、活かしていく「みちづくり」が必要になります。北野の資源をつなぐ小径などを市民のみなさまと検討し、沿道の将来像を見据えた、農・みどり・コミュニティが豊かな北野らしい景観づくりを行い、良好な「まちづくり」をめざします。

## 凡例

- 回遊ルートの拠点
- 景観資源をつなぐ回遊ルート（小径）
- 外周の回遊ルート

※北野の里（仮称）を巡るルートについては、今後みなさまのご意見を聞きながら、決定していきます。

## 中央JCT（仮称）周辺に整備される都市計画道路について



中央 JCT（仮称）では、周辺生活道路への通過交通の流入を極力抑えるため、「対応の方針」において、「三鷹 3・4・3 号線、三鷹 3・4・11 号線と三鷹 3・4・12 号線の一部区間については、外環本線の事業に合わせて整備する」としています。引き続き、中央 JCT（仮称）周辺の都市計画道路の早期整備を東京都に要望していきます。

また、人見街道や連雀通りから東八道路（三鷹 3・2・2 号線）等へのネットワークを適切に構築していくよう東京都に要望していきます。